令和7年度　訪問看護推進事業　　訪問看護支援事業
病院看護師実地研修実施報告会
～実施研修を通じた病院と訪問看護ステーションの連携と相互理解～

病院看護師実地研修の受け入れ機関として
伝えたいこと・得られたこと
～相互理解～

一般社団法人　北海道総合在宅ケア事業団
釧路地域訪問看護ステーション
佐藤　文

研修受け入れの理由

- サポートセンターからの依頼
- 看護協会の「施設間交流研修」でも毎年受け入れている
- 地域で在宅に興味を持ってくれる病院NSがいる嬉しさ
- 普段から連携させていただいている医療機関
- 退院に向けてのプロセスを知りたい
- 訪問看護を知ってほしい。楽しさや　やりがいを伝えたい。
- できれば転職してほしい

研修タイムテーブル

時間	行動
8:45	おはようございます！　研修のはじまりです 簡単に事業所の中をご案内　お互いに緊張です！ 出発準備を整えて心静かにお待ちください。
9:00～9:20	朝のミーティング 夜間の緊急電話や昨日の利用者の状態を簡潔に報告 職員にご紹介します。できれば自己紹介でご発声を。
9:30～10:40頃	オリエンテーション・ディスカッションを交えて 事業団について 釧路地域訪問看護ステーションについて 地域の動向や連携について 病院と在宅の相違点と一致点　など
10:40～12:00頃	訪問同行① 昼休み
13:15頃～	午後　訪問出発②
15:00頃～	振り返り　カンファレンス
16:00	研修終了

「伝えたい」または「伝えなきゃ」

訪問看護の魅力をわかってほしい。

オリエンテーション内容

一般社団法人　北海道総合在宅ケア事業団

- 1993年（平成5年）設立
- 全国初　第三セクター方式の事業団
- 53カ所のメインステーション
- ８８の市町村へサービス提供

釧路地域訪問看護ステーション

- 1994年（平成6年）開設
- 看護職員　13名
- 理学療法士　２名
- 利用者数　140名
- 月　訪問件数　750件
- 訪問エリア　釧路市全域（音別は白糠ステーションでカバー）
  鶴居村
  釧路町（一部地域）

令和7年10月現在

私のまちの高齢化率

- 高齢化率　　　　（　　）内は前年値
  （北海道・・３３．４％（３３．１％）　１９位（18位）/47都道府県
- （市町村）１７９
  釧路市：３６．２％（３５．７％）　１３０位（１３０位）
  釧路町：３２．６％（３１．７％）　１６０位（１６２位）
  白糠町：４４．７％（４４．２％）　３２位　（３４位）

札幌市：２９．０％（２８．７％）１７４（174位）厚岸町：３８．８％（３８．６％）１０４位（100位）
標茶町：３７．４％（３７．２％）１１９（118位）　夕張市：５４．１％（５４．４％）2位（1位）
中標津：２８．７％（２８．１％）175位（176位）　歌志内：５５．２％（５４．４％）1位（1位）

最下位：千歳市２４．５％（２４．１％）

令和７年１月現在

2　訪問看護事業実施状況
1）訪問看護事業

			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
			計	月平均	割合	計	月平均	割合	計	月平均	割合
訪問回数	介護保険	20分	0 回	0.0 回	0.0%	0 回	0.0 回	0.0%	0 回	0.0 回	0.0%
		30分	2,435 回	202.9 回	26.7%	2,497 回	208.1 回	27.0%	1,979 回	164.9 回	22.8%
		60分	3,908 回	325.7 回	42.9%	3,660 回	305.0 回	39.6%	3,705 回	308.8 回	42.8%
		90分	10 回	0.8 回	0.1%	17 回	1.4 回	0.2%	16 回	1.3 回	0.2%
		計	6,353 回	529.4 回	69.7%	6,174 回	514.5 回	66.8%	5,700 回	475.0 回	65.8%
		予防再掲	262 回	21.8 回	(2.9%)	280 回	23.3 回	(3.0%)	239 回	19.9 回	(2.8%)
	医療保険		2,758 回	229.8 回	30.3%	3,065 回	255.4 回	33.2%	2,963 回	246.9 回	34.2%
	合計		9,111 回	759.3 回	100.0%	9,239 回	769.9 回	100.0%	8,663 回	721.9 回	100.0%
		釧路	8,194 回	682.8 回	89.9%	8,288 回	690.7 回	89.7%	7,733 回	644.4 回	89.3%
		阿寒	714 回	59.5 回	7.8%	781 回	65.1 回	8.5%	729 回	60.8 回	8.4%
		鶴居	203 回	16.9 回	2.2%	170 回	14.2 回	1.8%	201 回	16.8 回	2.3%

7　訪問看護サービス内容

令和6年4月　（回）

看護サービス内容			斜里地域訪問看護ステーション	
			回数	（%）
療養上の世話	1	状態観察・情報収集	712	100.0%
	2	環境整備	322	45.2%
	3	移動の援助	107	15.0%
	4	食事・栄養の援助	576	80.9%
	5	歯磨き・口腔清拭	32	4.5%
	6	入浴介助	16	2.2%
	7	全身清拭	54	7.6%
	8	その他・清潔の援助	219	30.8%
	9	整容・着替	157	22.1%
	10	排泄の援助	500	70.2%
	11	体位変換	34	4.8%
	12	精神疾患のケア	46	6.5%
	13	周辺症状のケア	5	0.7%
	14	認知症の予防	411	57.7%
	15	PT・OTのリハ	45	6.3%
	16	PT・OT以外のリハ	281	39.5%
	17	療養指導・相談（本人）	699	98.2%
	18	療養指導・相談（家族）	394	55.3%
	19	ターミナルケア	32	4.5%
	20	社会資源の紹介	0	0.0%
	21	保健指導・健康管理(GH・施設)	0	0.0%
	21	死後の処置	0	0.0%
	22	その他	28	3.9%

7　訪問看護サービス内容

令和6年4月　　（回）

看護サービス内容			斜里地域訪問看護ステーション	
			回数	（%）
療養上の世話	1	状態観察・情報収集	712	100.0%
	2	環境整備	322	45.2%
	3	移動の援助	107	15.0%
	4	食事・栄養の援助	576	80.9%
	5	歯磨き・口腔清拭	32	4.5%
	6	入浴介助	16	2.2%
	7	全身清拭	54	7.6%
	8	その他・清潔の援助	219	30.8%
	9	整容・着替	157	22.1%
	10	排泄の援助	500	70.2%
	11	体位変換	34	4.8%
	12	精神疾患のケア	46	6.5%
	13	周辺症状のケア	5	0.7%
	14	認知症の予防	411	57.7%
	15	PT・OTのリハ	45	6.3%
	16	PT・OT以外のリハ	281	39.5%
	17	療養指導・相談（本人）	699	98.2%
	18	療養指導・相談（家族）	394	55.3%
	19	ターミナルケア	32	4.5%
	20	社会資源の紹介	0	0.0%
	21	保健指導・健康管理(GH・施設)	0	0.0%
	21	死後の処置	0	0.0%
	22	その他	28	3.9%

7　訪問看護サービス内容

令和6年4月　（回）

看護サービス内容			斜里地域訪問看護ステーション	
			回数	（%）
医療的な処置	23	点滴の管理	12	1.7%
	24	中心静脈栄養の管理	1	0.1%
	25	人工・腹膜透析の管理	0	0.0%
	26	ストーマ管理	31	4.4%
	27	酸素療法	43	6.0%
	28	人工呼吸器の管理	18	2.5%
	29	気管切開の管理	20	2.8%
	30	疼痛の看護	21	2.9%
	31	経管栄養の管理	24	3.4%
	32	酸素飽和度の測定	328	46.1%
	33	褥瘡の管理	144	20.2%
	34	カテーテル（尿）管理	114	16.0%
	35	自己導尿の管理	13	1.8%
	36	吸引の管理	21	2.9%
	37	ネブライザーの管理	0	0.0%
	38	浣腸・摘便	27	3.8%
	39	検査補助	0	0.0%
	40	服薬管理	465	65.3%
	41	呼吸理学療法	37	5.2%
	42	創傷の管理	93	13.1%
	43	湿布処理	6	0.8%
	44	その他	33	4.6%

※サービス内容は重複する

１３　在宅死の状況

令和6年度

	性別	年齢	主たる傷病名	ターミナルケア提供の有無	ターミナルケア加算算定の有無	死亡診断場所
ケース1	男	88	肝臓癌末期	有	有	自宅
ケース2	男	67	下行結腸癌	有	有	自宅
ケース3	男	79	老衰終末期	有	有	自宅
ケース4	女	92	膵臓癌終末期	有	有	自宅
ケース5	女	83	大腸癌終末期	有	有	自宅

１４　２４時間対応体制実施状況報告

1）24時間対応体制開始年月日

平成10年8月1日

2）担当者数　（令和6年7月1日現在）

常　勤　6 名

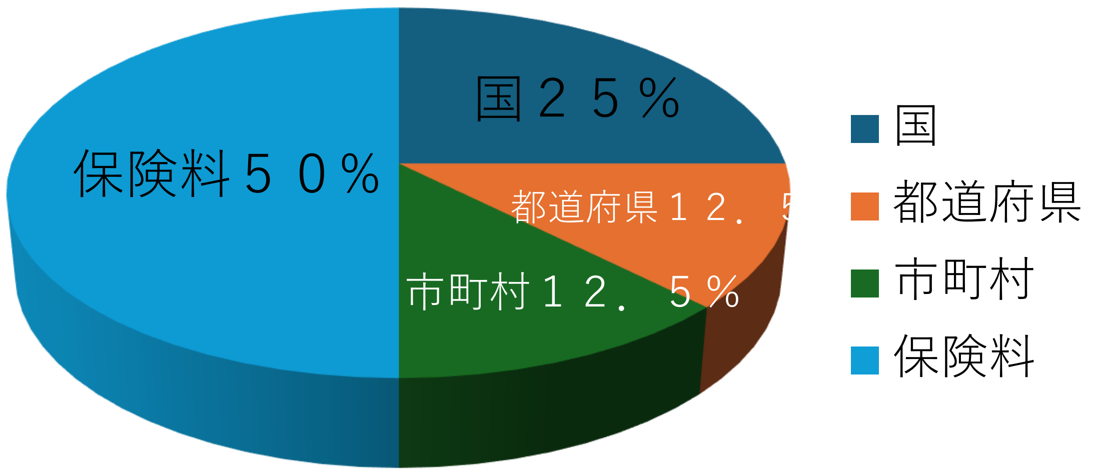
非常勤　0 名　計　6 名

3）相談・訪問回数

		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		計	割合	計	割合	計	割合
利用者数		1,729　人	100.0%	1,705　人	100.0%	1,611　人	100.0%
	同意者数	1,195　人	69.1%	1,110　人	65.1%	1,058　人	65.7%
	電話相談回数	147　回	−	137　回	−	103　回	−
	緊急時呼び出し訪問回数	96　回	−	111　回	−	93　回	−

介護保険法

- 平成12年（2000年）施行
- 65歳以上（１号被保険者）
- 40歳～64歳の特定疾病（２号被保険者）
- 財源：国（２５%）都道府県（１２．５%）
  市町村（１２．５%）保険料（５０%）



訪問看護利用要件

①　訪問看護指示書の発行
（介護保険・医療保険　両方）
②　ケアプランへの位置づけ
（介護保険）
③　利用者との契約がある

訪問看護はこの３点がクリアできれば
誰でも利用できる。

訪問看護

利用する主な保険は３種類

- 医療保険（社保・国保）
- 後期高齢者医療
- 介護保険

※生活保護受給者　自己負担分は介護or医療扶助

訪問看護サービス提供の種類

- 介護保険における訪問看護
- 医療保険における訪問看護
- 居宅系入居施設等への訪問看護
- 市町村事業による訪問指導
- 公的保険外の訪問看護

住宅型介護付有料を含む

札幌市
「DOTS事業」
結核患者への服薬指導

グループホーム健康相談

私、佐藤が考える訪問看護の魅力

人って本当におもしろい！
じっくりと関わることで臨床では感じられなかった
「人間力」を実感できる。
仕事なので・・辛いことや苦しいこともあるけど
一日一つは爆笑がもらえる。（利用者様や仲間から）

看護のフィールドが広い
私はアウトドア派なので、箱に閉じこもるのは苦手。
車で様々な場所に出向いて自分なりの看護ができる。

同行訪問

訪問看護のリアル

学生時代の在宅実習で受けた印象や学びと
看護師経験を経てからの印象と学び

この違いを感じられるか。

- 同行する訪問看護師と打ち解けた話題や「ここだけの話」
- 移動の車の中は、疑問など訊ねやすい空間
- 訪問車窓から見る街並み　～自分が支えてる地域～

カンファレンス　振り返りと展望

研修目標は（又は目的）は達成できたか

- 訪問看護師の実際を捉えることはできた。
- 利用者と向き合う時間や姿勢　に共感が持てた。
- 現在関わっている入院患者の「退院後の生活」を想像することができた。
- 退院調整支援の中で自分が担う役割を明確化できた。

楽しく過ごせたか

- 同行した看護師とも打ち解けて話ができた。
- 訪問看護に対する興味（良い意味での・・）が深まった

ステーションとして得たこと・感じたこと

- 「訪問看護」を知ろうとしてくれてありがとう。
- 退院調整に対する病棟看護師のジレンマや思いを理解できた
- 看護サマリー等で要となる情報がわかった（病院が必要としている）
- 訪問看護の内容に対する認知は必ずしも高くない
- 訪問看護ステーションへの転職には思いのほか障壁が多い

相互理解
十分か？と言われれば「2日じゃ無理・・」
不十分か？と言われれば「得られたものはたくさんある」

双方に「理解」のチャンスが与えられるのはうれしいこと

以上でございます。
ご清聴ありがとうございました。